

監査報告書

令和5年度の足利大学公的研究費監査結果について下記のとおり報告いたします。

記

1. 監査日時 令和5年11月20日～令和6年3月31日
2. 監査対象部署等
 - (1) 科研費 研究代表者：21研究 研究分担者：11研究
 - (2) 会計課・庶務課
3. 監査担当者 内部監査室長
4. 監査対応者
 - (1) 科研費使用研究者
 - (2) 会計課担当者・庶務課担当者
5. 監査項目
「公的研究費」監査マニュアルに基づく、研究課題内容・研究費内容・リスクアプローチ監査
6. 監査結果及びこれに対する意見
 - (1) 研究課題内容
全ての研究課題について研究計画行程表が作成されていることを確認した。
 - (2) 研究費内容
全ての研究課題について研究費の使用状況及び物品の検収状況を会計課が作成する収支簿、及び物品の購入依頼書（支払協議書）、納品書、出張伺書、出張報告書、出勤表等を確認した。
研究者の購入品の検収遅延による理由書を徴求した事例が6件発生していた。また会計課で作成している収支簿の記載誤りが複数あったことから補正を実施した。毎年度、検収遅延、収支簿の記載誤りが発生しているため、研究者に継続して注意を促すとともに、収支簿記載時の記載内容の確認を徹底するよう会計課に要請した。
 - (3) リスクアプローチ監査
購入物品の実査を9研究、旅費使用状況の研究者へのヒアリングを9研究、その他の支払についての研究者へのヒアリングを6件実施し、物品の実在性、保管状況、出張の状況、その他の支払について特に問題はみられなかった。

以上